
特別講演会のご案内

- 日時：令和3年4月28日（水）14:00～17:10（受付開始 13:30）
- 会場：鹿児島大学工学部 稲盛会館 キミ&ケサメモリアルホール
- 参加費：無料
- 土木学会 CPD プログラム申請予定

～ 特別講演会 テーマ～

『橋梁長寿命化計画に関する検討事例の紹介』

14:00～14:10 開会挨拶

14:10～15:30 講演①『甌大橋の橋梁個別維持管理計画策定のための検討』

講師：中島 正志 氏（株大翔）

（講演概要）

令和2年8月に開通した甌大橋は県内最長の海上橋であり、過酷な環境下で長期にわたり供用されることになる。そこで、橋梁個別維持管理計画を策定するにあたって、劣化予測に用いる環境外力の評価方法や点検診断、対策等について議論を進めてきた。講演では、策定された甌大橋の橋梁個別維持管理計画について検討事例を含めて紹介する。

15:30～15:40 休憩

15:40～17:00 講演②『橋梁定期点検結果を用いたマルコフ連鎖モデルによる劣化予測の検討』

講師：竹之内 大毅 氏（株久永コンサルタント）

（講演概要）

徳之島町では、2013年に橋梁長寿命化修繕計画を策定し、これに基づいた維持管理が計画的に実施されてる。2019年に2巡目の近接目視による定期点検が終了したことで、長寿命化修繕計画の見直しが行われることになった。これまでの劣化予測は、各橋梁の損傷等級と供用年数の関係を図にプロットし直線近似することで、その傾きを劣化速度としてきた。しかし、データのばらつきが大きく、精度の高い予測といえないことから、橋梁長寿命化計画策定時にマルコフ連鎖による劣化予測を試みた。講演では、検討してきた内容を説明し、マルコフ連鎖による劣化予測手法の有効性、維持管理計画への活用方法などを紹介する。

17:00～17:10 閉会挨拶

<参加申込・お問い合わせ先>

一般社団法人構造物診断技術研究会 事務局（今村）

TEL：099-285-8478 E-mail：rodts@oce.kagoshima-u.ac.jp